

45 期わが社の運輸安全マネジメントの取り組み (令和元年 9 月 1 日～令和 2 年 8 月 31 日)

・わが社の事故防止のための安全方針

- ・安全輸送を極めるため、知識・技能の向上に努める
- ・安全輸送を極めるため、今一度交通ルールを厳守する
- ・安全輸送を極めるため、安全作業の重要性を周知する

・社内への周知方法

- ・安全方針を掲示および配布する
- ・創立記念日で発表する

・安全方針に基づく目標 (45 期の安全目標)

- ・日常点検の徹底
- ・速度超過の撲滅
- ・荷積み、荷卸しルールの徹底
- ・物損・商品事故ゼロ

・目標達成のための計画 (45 期の安全計画)

- 安全教育計画
- ①安全運転講習の受講を計画する
 - ②年間計画表に沿って、外部講師を招いての講習会を計画する
 - ③ヒヤリハットの検証と対策

- 安全車両計画
- ①運行前点検のより一層の徹底を継続する
 - ②タイヤチェーン装着講習会の実施
 - ③3 か月点検の徹底

・わが社における安全に関する情報交換方法

- ・定期的に Dr とのミーティングで、安全に関する情報交換を行う
- ・毎月 1 回の朝礼、掲示
- ・面談の実施

・わが社の安全に関する反省事項

- ・44 期の内部チェックは 45 期 10 月を予定。問題等の結果は後日社内に掲示および社員に配布する。
- ・重大事故が 1 件、重大事故につながりかねない事故が 1 件発生した

・反省事項に対する改善方法

- ・44期内部チェックにより把握した問題点の改善方法を後日HPに掲載、社内に掲示及び社員に配布する
- ・安全教育・危険予知トレーニングの機会を増やし安全意識を高める

・わが社の安全に関する目標達成状況

- ・44期(平成30年9月1日～令和元年8月31日)目標

- ①乗車前車両回り1周
- ②速度超過運転の撲滅
- ③人身対物事故ゼロ
- ④荷扱い時の事故ゼロ

- ①まだまだ周知徹底されていない
- ②デジタルでチェックしているが、まだまだ個人差がある
- ③残念ながら1件人身事故が1件発生した
- ④残念ながら誤出荷、誤配が数件発生した

前半戦の9月～3月の間は、対外的にはプライベートも含めて無事故無違反であったが、構内接触事故が多数発生した。構内バック時の約束事を徹底しなければならない。

後半戦の4月・5月に重大な事故が3件発生した。今一度公道を走行している責任を確認し、2度とこのような事故を発生させないよう安全教育を徹底する。

・事故内容

- ①バックアイカメラの確認を怠り後方車両に後突—1件
- ②横に車に気を取られ後突—1件
- ③看板・標識・ポール等へボディを接触—3件
- ④高速JCで急減速したバックに追突—1件
- ⑤突然車道に倒れてきた方と、後方サイドバンパー・後輪と接触—1件

・わが社の自動車事故報告規則第2条に規定する事故

- ・44期(平成30年9月1日～令和元年8月31日) 1件

・わが社の事故に関する情報

- ・44期(平成30年9月1日～令和元年8月31日)に重大事故が1件発生した

井上運輸倉庫株式会社 本社営業所

代表取締役 井上 算